

現在、当院の心臓血管内科 冠疾患科・心臓血管系集中治療科、および下記共同研究施設の循環器内科に入院された患者様を対象として、保管している診療後の診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはありません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】

JROAD-DPC(循環器疾患診療実態調査)による非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明と二次調査研究

【研究対象者】

2012年4月1日～2020年3月31日までの間に、当院心臓血管内科、ならびに共同研究施設の循環器内科にて非動脈硬化性心筋梗塞(冠動脈塞栓症、冠動脈拡張症、冠動脈瘤、特発性冠動脈解離)と診断され入院加療を要した方

【利用している診療情報等の項目】

(診療情報等)診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液(血算・コレステロール値・腎臓機能・糖尿病関連指標、心筋梗塞指標等)尿検査データ、冠動脈造影所見を含めた画像診断(血管内超音波検査、光干渉断層計、スペクトロスコーピー、血管内視鏡、MRI、核医学検査、CT)、冠循環生理学的指標(冠血流予備能比、冠血流予備能、安静時血流指標)、内服薬、冠動脈疾患に対する各種治療内容、退院後の予後等

【利用の目的】

非動脈硬化性心筋梗塞の特徴・機序解明、本邦における治療実態の調査、ならびに適切な治療法を明らかにすることを目的としています。非動脈硬化性急性心筋梗塞は発生頻度が少ない疾患であり、予後不良かつ適切な治療も確立されていない疾患です。このため、本研究により非動脈硬化性急性心筋梗塞の原因、予後、治療法を明らかにすることにより、非動脈硬化性急性心筋梗塞の診療の改善につながることを期待されます。

【利用期間】

2028年3月31日までの間(予定)

【共同研究機関・研究者】

上記のカルテ情報を、次の研究機関より提供を受けて、共同で研究を進めます。共同研究機関・研究者はJROAD-DPC研究参加施設のなかで、非動脈硬化性心筋梗塞症例データを有し、研究協力が得られた施設を予定しています。現時点で特定していませんが、今後特定次第、順次公開します。

【この研究での診療情報等の取扱い】

センター倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。将来、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者:心臓血管内科 冠疾患科・心臓血管系集中治療科 医長 片岡 有
お問い合わせ:心臓血管内科 冠疾患科・心臓血管系集中治療科 医長 片岡 有
電話: 06-6170-1070(代表)、ファックス: 06-6170-1782、E-mail: yu.kataoka@ncvc.go.jp